

## 石川県立自然史資料館の平成23年度管理状況

施設所管課	教育委員会生涯学習課
指定管理者	(特定非営利活動法人) 石川県自然史センター 代表者 理事長 古池 博
指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日

### (1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入 新規業務に関しては、新規であることが分かるよう記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝の打ち合わせや月に1回の全体会議で開催イベント等の共通理解を図り、接遇向上に努めている。</li> </ul> 利用者の苦情・意見の把握・対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者アンケートを実施(106通)</li> <li>・アンケートの意見を生かし、より見やすくわかりやすいチラシの作成に努めている。</li> </ul>
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画展 「浅野川の自然」「大桑層にねむっていたせきつい動物たち」(参加人数2,404人)</li> <li>・普及講座「コハクをみがいて古代をのぞこう」など15回(参加人数246人)</li> <li>・イベント「バックヤードツアー」など6回(参加人数99人)</li> <li>・ミニ展示「犀川の砂金のヒミツ」など5回(参加人数3,186人)</li> <li>・自然史講座「大人のための植物観察会」「大人のための植物学講座」(参加人数22人)</li> </ul> 施設の情報提供、広報、広告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページへの掲載</li> <li>・広報誌への情報提供、報道機関への資料提供</li> <li>・学校・公民館等施設訪問によるPR(延113箇所)</li> <li>・ニュースレター(年1回A4二つ折5,000部)</li> <li>・企画展のポスターやチラシの作成・配付(ポスター950部・チラシ32,000部)</li> </ul> 周辺地域、関係機関との連携・協力の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・湯涌創作の森、金沢市民芸術村等と連携し、イベントを実施(参加人数56人)</li> </ul>

施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃（再委託） 保守点検 警備（再委託） 小規模修繕 ・中庭出入口扉の修繕他
（その他知事が必要と認める業務）	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・危機管理マニュアルの策定、自衛消防隊を組織し、事故発生時の緊急対応について、訓練を行っている。（年2回） ・個人情報の管理

（２）施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H 2 2 年度 （参考）	H 2 3 年度	前年度比	増減理由
利用者数（人）	5,376	4,182	77.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期の企画展を1回減らし、短期のミニ展示を増やしたが、予想した集客数を達成できなかった。</li> <li>・昨年の「トキ展」のような話題性のある企画展ができなかった。</li> </ul>

②使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			

（３）使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
該当なし			

## (4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	41,661	人件費	22,521
		光熱水費	5,304
		庁舎管理費	4,487
		展示費等	4,333
		消耗品費	699
		借上料	761
		修繕費	80
		その他	3,470
合計	41,661	合計	41,655
収支差額	6		

## (5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

## ①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平成23年度通年実施 有効回答数106件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	55.6%	34.0%	6.6%	3.8%
施設の維持管理	76.8%	21.5%	1.7%	0.0%

## (イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成23年7月	浅野川の観察スポットのチラシをもう少し詳しく内容のわかるものにすると良い。	企画展のチラシに関する意見。次回の企画展のチラシ作成に生かす。
平成23年9月	バックヤードツアー、本当に良い企画でした。いろいろ研究されていることを知り、勉強になりました。	

## ②事故、故障等

年月	内容	対応
平成23年5月	資料館挿入道路の陥没	舗装
平成23年12月	中庭出入口扉の損傷	ドアクローザーをビスで固定

## ③その他報告事項など

特になし
------

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
① サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎朝の打ち合わせや月 1 回の全体会議で、職員間の共通理解を図り、接遇の向上に努めている。アンケートにも職員の説明が大変親切であったとの意見が多い。</li> <li>・ 普及講座や企画展について、ホームページへの掲載や近隣施設・学校への訪問等で積極的な広報活動を行っている。</li> <li>・ 普及講座や企画展については、内容や実施時期・期間に工夫の余地があると思われる。</li> </ul>
② 施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設内は常に清潔に保たれているほか、修繕等については、利用者の安全や利便性を考え迅速に対処するなど適切に管理が行われている。</li> <li>・ 自然史資料の保存・管理が適切に行われている。</li> </ul>
③ 適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。</li> <li>・ 個人情報については職員に周知徹底が図られており、適切な情報管理が行われている。</li> </ul>
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設の設置目的にあった管理運営がなされており、今後も適正な管理と利用促進に向けた取組を期待する。</li> </ul>

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

特になし
------